



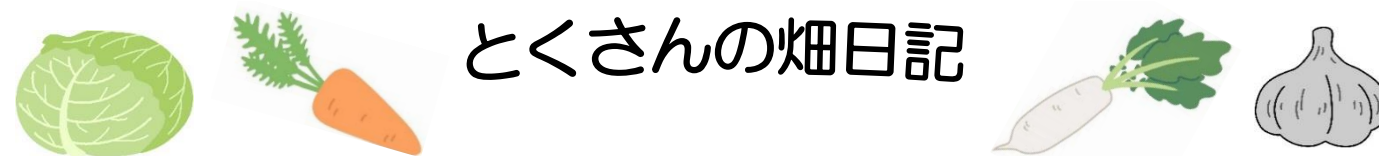
「支える」という仕事

先日、青谷中学校の「職業人に学ぶ」というキャリア教育の学習に参加させていただきました。そこでは、大谷圭さん・茜さん夫妻の講演を聞きました。圭さんはガイナレ鳥取のチーフトレーナー、茜さんは鍼灸師です。

圭さんは、アスレチックトレーナーになるためにアメリカの大学に行って資格を取られたそうです。特殊な仕事なので日本では仕事が少ないということですが、自己アピールをして今の職に就かれたそうです。そして、スポーツ選手のアシストの一流を目指していらっしゃいます。

茜さんは、元タスポーツもされていたそうですが、トップアスリートのトレーナーになるのが夢となり、実際に中央で選手の体の管理をされた経験をお持ちです。トレーナーとして、もう少しでオリンピックに参加できるというところまで行かれたそうです。競技のトップを目指すのとちがい、トレーナーとしての一流を目指すとか、栄養を考える、応援をする等いろいろな形でプレイヤーを支えるというのも重要な仕事だと思います。

私も中学・高校・大学と卓球をし、強くはありませんが選手を支えることはできるので、支える側としてずっと頑張っています。今では、「支える」というのも立派なことだと思っています。



とくさんの畑日記

犯人は虫ではなかった！

前回は大根を虫にやられたことについて書きました。今回は・・・。

ブロッコリーにちょっと虫食いのような形跡があったので、不本意ですが弱い農薬を蒔いてしまいました。しかし……。農薬を蒔いたにも関わらず、葉がどんどん食べられていくのです。しぶとい虫だなと思って結構たくさん蒔いたのですが、それでもどんどん食べられていきます。ある日、近所の方が「鳥が集団で食べよったで。」と教えてくれました。それで農薬が効かない理由が分かりました。葉を食べていたのは虫ではなく鳥だったのです。ネットで調べてみると、ムクドリとかヒヨドリとかいう鳥が、キャベツ、白菜、ブロッコリーなどの葉を集団で食べると書いてありました。犯人は鳥だったのです。まだ花蕾ができていないから間に合うと教えてもらい、急遽ブロッコリーを寒冷紗で覆いました。結果はいかに？4月号で報告します。



直接見ていないので、ムクドリかヒヨドリか確定していませんが・・・

もうすぐ

シリーズ 知っていましたか、青谷のこと？

青谷かみじち史跡公園オープン1周年!!

史跡公園がオープンしてから3月24日で1年経ちます。当初の目標の年間3万人は11月の時点でクリアし、3月24日の1周年では3万5千人くらいになりそうだそうです。

ここまでにはいろいろなドラマがあったのではないかと、イベント等を企画している史跡公園のシニアマネージャー川村重徳さんにお話を伺いました。

◎オープン1周年・目標クリアおめでとうございます。

有難うございます。地元青谷の方に支えられてやっとここまで来たという感じです。特に、ボランティアの方に盛り上げていただき、有難い気持ちでいっぱいです。

◎振り返ってみてどうでしたか？

施設内を中心に多くのイベントを企画してきましたが、広い公園の利用までは手が回らなかったのも、来年は広い敷地を有効に活用しようと思います。

◎今後の取り組みは？

2年目で利用者をさらに増やすように、新たな事業を取り入れたり広報を増やしたり工夫したいと思っています。

◎3月23日(日)に大きなイベントが企画されていますね。

3月の土・日には全てイベントを予定しています。特に23日(日)には「1周年感謝祭」としてヴィオラとクラリネットのコンサート、火おこし体験、古代米紅白餅無料配布等盛りだくさんです。

◎印象に残った出来事は？

広島市で行われた原爆死没者慰霊式・平和祈念式において、広島県の湯崎知事のスピーチで、上寺地を訪れたとき、弥生時代も必ずしも平穏ではなかったということに触れられたので驚きました。依頼をしていたわけではないので、中国地区の知事会で上寺地を訪れ、感じるところが大きかったのでしょう。

◎最近注目の話題は？

先日報道されましたが、弥生人の女性の復顔像を製作中で、3月20日(木・祝)には完成したものをYAYOINEで公開(除幕式)するので、ぜひ見に来てほしいです。

◎それは楽しみです。ありがとうございました。

今後もかみじち史跡公園がずっと注目されるよう、青谷の住人として応援したいと思います。、



おわりに

町区の新役員が決まった頃、公民館に区の役員を初めて受けたという方が印刷しに来られました。「初めてやってみて、皆がこういうことをして来られたと知って感心した」と話しておられました。面倒な区の役員を順番で回すというのは、私的には好きではありませんでしたが、この方の素直な感想を聞いて、なるほど輪番もそれなりに意味があるんだと思いました。役をやったことがなかった人はその大変さを感じていると思うので、新役員に協力し、気持ちよく役をこなしていただくのがよいのではと思いました。